

薬師丸ひろ子

野村宏伸  
財津和夫

辺真知子  
太田裕美  
小倉一平

ひさうちみお  
三川恵子  
黒川ユカ  
加藤善博  
松川三子  
中沢嘉子

小松政夫  
浜村純

桃井かおり

森田芳光  
監督作品

Original music by YUKIYASUJI KAWANO. Arranged by YOSHIMIZU KAZUHIKO.  
PRODUCED BY KAZUHIKO YOSHIMIZU



HIKOKO YAKUSHIMARU

# メインテーマ

DOLBY STEREO  
IN SELECTED THEATERS



愛つてよくわからないけど傷つく感じが素敵……

●製作/角川春樹 ●原作/片岡義男 ●シナリオ/ベルズ版 ●脚本/森田芳光 ●撮影/前田米造 ●主題歌/桃井かおり ●原簿/角川春樹事務所 ●製作協力/株式会社ニッポン放送 ●配給/東映 ●協力/全日空

いろいろな恋心が微妙にからみ、不思議な四角関係が？ それぞれが自分を見つめなおし、そこで見つける本当の自分らしさ、自分の『メイン・テーマ』とは……。

原作は、片岡義男の同名小説。これを昨年「家族ゲーム」で数々の映画賞に輝いた森田芳光が監督・脚本。主演に薬師丸ひろ子。今年6月で20才になる薬師丸にとってこの『メイン・テーマ』は大人へのモニュメント的な作品となる。今回の役柄は、元幼稚園の先生という設定。年上の男性に憧れたり、年下の男の子に意地を張ってみたり、年上の女性にライバル意識をもったり、と20才の女の子としては平均的のようでもあり、ちよつと変わったところもある、といったヒロイン像を生き々と演じている。

そして、この作品の薬師丸の相手役には、23、486人のなかからオーディション選考された野村宏伸。薬師丸にとって初めての年下の相手役となるが「強さとナイーブさを同時に持ち合わせている」（森田監督）と

評されたフレッシュな個性は、ニユースター誕生を充分に感じさせる。

この二人にからむ年上の男女に、桃井かおりとチューリップのリーダー、財津和夫。桃井はジャズ歌手という役柄から、劇中でスタンダードナンバーを4曲披露する。他に太田裕美、渡辺真知子、ひさうちみちおなどユニークなキャラクターが映画を盛り上げている。

また、ロケ地として全編の60%近くを沖繩で撮影、爽やかなドラマの背景にふさわしい画面となっている。

なお、映画主題歌（『メイン・テーマ』作詞・松本隆 作曲・南佳孝）も薬師丸が唄い、前作『探偵物語』に続き、初夏のヒットチャートの中心となるだろう（東芝EMIより5月16日シングル・リリース）。

日本映画の新しいセンスが集められた『メイン・テーマ』は、「この映画で夏の不快指数を下げてみせる」という森田監督の公言通りの爽やかな、そしてグレイドの高い恋愛映画となつて、この夏、スクリーンに登場する。

# メイン・テーマ

MAIN THEME  
HIKOKI YAKUSHIMARU

